

日本史

1 次の文章A～Cは、「民衆の歴史」について発表することになった高校生
の翔平が準備した発表原稿である。この文章を読み、下の問い（問1
～10）に答えよ。 (配点 20)

A これから「民衆の歴史」について発表します。まず旧石器時代ですが、
更新世の化石人骨として静岡県で発見された **a** があり、人々は狩猟
や採集を中心に移動しながら獲物を追う生活を送っていました。縄文時
代に入ると定住的な生活が始まり、①弥生時代には水稲耕作が普及して
水利などをめぐる争いが起こるとともに、身分差が顕著になりました。
古墳時代には、大王を中心とするヤマト政権が成立し、民衆は豪族の
支配を受けながらも農業等に従事しました。②律令制度が整えられた奈
良時代には、民衆は戸籍などに登録され、様々な負担が課せられました。
しかし、自然災害や疫病、重い税負担により生活は厳しく、多くの人々
が逃亡したり、寺院や地方豪族のもとで働いたりするようになりました。
③平安時代中頃になると、国司の支配権が強化され、国司のなかには
現地でも過酷な収奪を行う者がいました。「尾張国郡司百姓等解」で罷免を
求められた尾張国守の **b** は、代表的な人物といえます。

問1 空欄 **a** **b** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の
①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 1

- ① a 浜北人 b 藤原元命
- ② a 浜北人 b 藤原仲成
- ③ a 港川人 b 藤原元命
- ④ a 港川人 b 藤原仲成

問2 下線部①に関連して、弥生時代の社会について述べた文として正し
いものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 2

- ① 木棺墓などに死者の脚を折り曲げて埋葬する伸展葬が多かった。
- ② 稲を収穫した後、石皿と磨石で脱穀が行われた。
- ③ 祭りをを行う際に、銅鐸や銅剣など青銅器が用いられることがあった。
- ④ 吉野ヶ里遺跡のように、居住域を溝で囲む高地性集落が現れた。

問3 下線部②に関連して、律令制度下の公民の負担に関して述べた次の
文甲・乙と、それに該当する語句 a～d との組合せとして正しいものを、
下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 3

甲 これは、国司の指揮で土木工事などを行う労役である。
乙 これは、軍団から選ばれ都の宮城警備などを行った兵士である。

- a 出挙 b 雑徭
- c 衛士 d 防人

- ① 甲 a 乙 c ② 甲 a 乙 d
- ③ 甲 b 乙 c ④ 甲 b 乙 d

問4 下線部③に関連して、国司に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲを、古いも
のから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選
び、記号で答えよ。 4

- Ⅰ 国司交替時の事務引継ぎを監察するため、勘解由使が設置された。
- Ⅱ 国司が公領を名に再編成し、官物などを徴収するようになった。
- Ⅲ 知行国主に国司の推挙権などを認めた知行国の制度が広まった。

- ① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ ② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ ③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
- ④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ ⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ ⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

B 鎌倉時代には、飢饉時に食料が不足することが度々起こっていたこと
もあり、米の裏作に **c** を栽培する二毛作が広がり、鎌倉幕府も法を
出して **c** への課税を禁止しました。また、④貨幣経済の発展により、
商人の活動が活発になりました。室町時代には、惣とよばれる自治的な
村が生まれ、民衆は団結して自らの利益を守るようになりました。また、
女性の行商人も活躍しました。例えば、**d** は、郊外から炭や薪を運
んで都で売り歩きました。

江戸時代には幕府や藩の統治のもと、新田開発や大規模な治水・灌漑
工事などによって農業生産が向上し、商業や手工業も発展しました。こ
の時代は、庶民への教育も発展しました。寺子屋が広がり、庶民の識字
率が上昇しました。そうした状況を背景に、⑤小説などが人々の間で人
気を集めました。

問5 空欄 **c** **d** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の
①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 5

- ① c 荏胡麻 d 工女（女工）
- ② c 荏胡麻 d 大原女
- ③ c 麦 d 工女（女工）
- ④ c 麦 d 大原女

問6 下線部④に関連して、鎌倉時代の社会に関して述べた次の文 X・Y
の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、
記号で答えよ。 6

X 年貢を銭で納入する銭納が行われることがあった。
Y 遠隔地間の取引の際に為替が用いられることがあった。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問7 下線部⑤に関連して、江戸時代の文学に関して述べた次の文 a～d
について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選び、記
号で答えよ。 7

- a 恋川春町は、黄表紙の『金々先生栄花夢』を著した。
- b 鈴木牧之は、洒落本の『仕懸文庫』を著した。
- c 上田秋成は、滑稽本の『浮世風呂』を著した。
- d 柳亭種彦は、合巻の『修紫田舎源氏』を著した。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

C 明治時代には、封建的身分制度が廃止され、四民平等の原則が打ち出されました。人々は「御一新」を期待していましたが、地租改正は従来の年貢収入を減らさない方針で進められました。④工業化が進むと、労働者の数も増えましたが、劣悪な労働環境に苦しむ人々が多く、労働争議が各地で起こりました。

大正時代に入ると、民衆の政治参加の気運が高まり、普通選挙運動が活発になりました。1925年にはいわゆる普通選挙法が成立し、男性に限られましたが広く参政権が認められました。また、大正デモクラシーの風潮のなかで労働運動や女性運動も活発になり、⑤1920年には新婦人協会が設立され、女性の権利拡大が進められました。

昭和時代には、戦争の影響で民衆の生活は大きく変わりました。戦時体制下では国民が総動員され、厳しい生活を強いられました。戦後には、民主化のもと日本国憲法が施行され、人々の権利が保障されていきました。高度経済成長期には生活水準が向上し、電化製品の普及などによって暮らしが便利になりました。その一方で、⑥公害などに苦しんだ人がいたことも忘れてはいけません。

問8 下線部①に関連して述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 8

甲 この人物は、『日本之下層社会』を著して劣悪な労働環境について指摘した。

乙 これは、工場法の制定に先立って行われた調査の報告書であり、農商務省が刊行した。

- a 田中正造 b 横山源之助
c 『職工事情』 d 『労働世界』

- ① 甲 a 乙 c ② 甲 a 乙 d
③ 甲 b 乙 c ④ 甲 b 乙 d

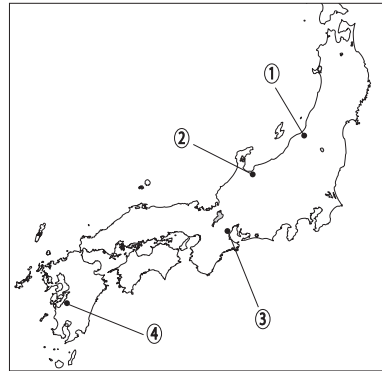
問9 下線部②に関連して、大正時代の女性運動に関して述べた次の文X・Yの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 9

X 新婦人協会には、市川房枝や平塚らいてうのほか、中山みきなどが参加した。

Y 女性の政治運動参加を禁止した治安警察法の条項の撤廃などを求める活動が行われた。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問10 下線部③に関して、工場による大気汚染が原因で呼吸器疾患を引き起こす公害が発生した場所として正しいものを、次の地図中の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 10



② 古代の政治に関する次の年表A～Cをみて、下の問い(問1～10)に答えよ。 (配点 18)

年	出来事
592	推古天皇が即位する
594	② 仏法興隆の詔が發布される
646	「改新の詔」が發布される
668	天智天皇が即位する
670	初の全国的な戸籍である a が作成される
672	壬申の乱で、天智天皇の弟である b が勝利する
673	天武天皇が即位する
690	③ 持統天皇が即位する
697	文武天皇が即位する
701	④ 大宝律令が制定される

問1 空欄 a b に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 11

- ① a 庚寅年籍 b 大友皇子
② a 庚寅年籍 b 大海人皇子
③ a 庚午年籍 b 大友皇子
④ a 庚午年籍 b 大海人皇子

問2 下線部③に関連して、飛鳥時代の仏教に関して述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 12

甲 これは、秦河勝が建立したとされる秦氏の氏寺である。
乙 これは、蘇我馬子が建立した寺院である。

- a 広隆寺 b 室生寺
c 飛鳥寺 d 四天王寺

- ① 甲 a 乙 c ② 甲 a 乙 d
③ 甲 b 乙 c ④ 甲 b 乙 d

問3 下線部⑤について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 13

- ① 中国の都城にならった藤原京に遷都した。
- ② 八色の姓を定めて、豪族を天皇中心の身分秩序に編成した。
- ③ 蘇我倉山田石川麻呂を右大臣とした。
- ④ 冠位十二階を制定して有能な人材を登用しようとした。

問4 下線部⑥に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 14

- a 舍人親王が中心となってつくられた。
- b 刑部親王や藤原不比等らによってつくられた。
- c 律令のうち、律が刑法にあたる規定である。
- d 律令のうち、令が刑法にあたる規定である。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

B

年	出来事
710	④平城京に遷都する
724	聖武天皇が即位する
729	c 立后をめぐり藤原氏と対立した長屋王が自殺する
740	藤原広嗣の乱が起こる
743	⑥墨田永年私財法が出される
749	孝謙天皇が即位する
764	恵美押勝の乱が起こる
770	称徳天皇が亡くなり d が失脚する

問5 空欄 c d に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 15

- ① c 光明子 d 道鏡
- ② c 光明子 d 玄昉
- ③ c 彰子 d 道鏡
- ④ c 彰子 d 玄昉

問6 下線部④に関して述べた次の文 X・Y の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 16

X この都の造営を主導していた藤原種継が暗殺された。
Y 朱雀大路で東の右京と西の左京に区分されていた。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問7 下線部③の時期の政権担当者を、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 17

- ① 藤原武智麻呂 ② 橘諸兄
- ③ 藤原仲麻呂 ④ 阿倍内麻呂

C

年	出来事
781	①桓武天皇が即位する
794	平安京に遷都する
809	嵯峨天皇が即位する
810	⑤平城太上天皇の変(薬子の変)が起こる
897	醍醐天皇が即位する
1016	⑥藤原道長が摂政に就任する
1017	藤原頼通が摂政に就任する

問8 下線部①による政策などについて述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 18

- ① 一部の地域を除いて軍団を廃止し、健児を採用した。
- ② 令外官の検非違使を設置し、京内の治安維持にあたらせた。
- ③ 蝦夷征討のため、坂上田村麻呂を征夷大將軍に任命した。
- ④ 徳政相論により、軍事と造作の二大事業を打ち切った。

問9 下線部⑧の後に起こった他氏排斥事件に関して述べた次の文 I～III を、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、記号で答えよ。 19

- I 安和の変により、左大臣の源高明が大宰府に左遷された。
- II 阿衡の紛議が起こり、勅書の起草者である橘広相が責任を問われた。
- III 伴善男が、応天門の変で中央から追放された。

- ① I—II—III ② I—III—II ③ II—I—III
- ④ II—III—I ⑤ III—I—II ⑥ III—II—I

問10 下線部⑨に関して述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句 a～d との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 20

甲 これは、藤原道長が著した日記である。
乙 この天皇は、藤原道長の外孫である。

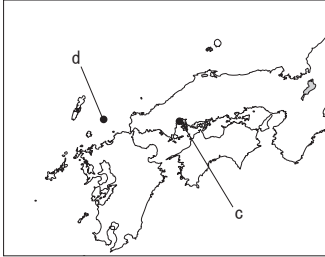
- a 『御堂関白記』 b 『土佐日記』
- c 清和天皇 d 後一条天皇

- ① 甲 a 乙 c ② 甲 a 乙 d
- ③ 甲 b 乙 c ④ 甲 b 乙 d

3 中世の外交に関連する、下の問い(問1~10)に答えよ。(配点 20)

問1 航海の安全を司る神が祀られ、『平家納経』を奉納するなど平清盛の崇敬を受けて隆盛した神社 a・b と、その所在地を示した下の地図中の c・d との組合せとして正しいものを、あとの①~④のうちから一つ選び、記号で答えよ。21

a 春日神社 b 厳島神社



① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問2 モンゴル襲来に関して述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句 a~d との組合せとして正しいものを、下の①~④のうちから一つ選び、記号で答えよ。22

甲 この人物は、国号を元と定めるとともに、日本に朝貢を要求した。
乙 この人物は、モンゴル襲来時に執権を務めていた。

a チンギス=ハン b フビライ
c 北条時宗 d 北条泰時

① 甲 a 乙 c ② 甲 a 乙 d
③ 甲 b 乙 c ④ 甲 b 乙 d

問3 文永の役やその前後の動向などに関して述べた文として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選び、記号で答えよ。23

① 文永の役前に、元軍の襲来に備えて防塁が築かれた。
② 元軍は、服属させた高麗の軍勢もあわせて襲来した。
③ 日本側は、集団戦法やてつほうを用いて応戦した。
④ 文永の役後、御家人の負担を考慮して異国警固番役が廃止された。

問4 モンゴル襲来後の出来事に関して述べた次の文 a~d について、正しいものの組合せを、下の①~④のうちから一つ選び、記号で答えよ。24

a 鎮西探題が設置され、そこに北条氏一門が送られた。
b 羽州探題が設置され、そこに北条氏一門が送られた。
c 御家人の窮乏化が進んだことを受け、永仁の徳政令が出された。
d 御家人の窮乏化が進んだことを受け、棄捐令が出された。

① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問5 幕府に招かれて南宋から来日した無学祖元が円覚寺の開山になった。円覚寺に残る建築物である舍利殿に用いられた様式を、次の①~④のうちから一つ選び、記号で答えよ。25

① 権現造 ② 大仏様 ③ 数寄屋造 ④ 禅宗様

問6 鎌倉時代のアイヌに関して述べた次の文 X・Y の正誤の組合せとして正しいものを、下の①~④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

26

X 安藤(安東)氏が、大湊を根拠地としてアイヌと交易を行った。
Y 不当な交易に対し、コシヤミンを中心にアイヌが蜂起した。

① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問7 室町時代の外交上の出来事に関して述べた次の文 I~III を、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①~⑥のうちから一つ選び、記号で答えよ。27

I 朝鮮軍が、倭寇の拠点とみなす対馬を襲撃した。
II 日明貿易の主導権を争う細川氏と大内氏が、寧波で衝突した。
III 三浦に住む日本人が、特権の縮小に不満をおぼえて暴動を起こした。

① I-II-III ② I-III-II ③ II-I-III
④ II-III-I ⑤ III-I-II ⑥ III-II-I

問8 室町時代の日明貿易について述べた文として正しいものを、次の①~④のうちから一つ選び、記号で答えよ。28

① 貿易の開始にあたり、天皇が「日本国王」に冊封された。
② 宗氏が仲介役となって日明間を取り持った。
③ 中国での滞在費や運搬費などは明側が負担した。
④ 日野富子を妻とする将軍の時期に、貿易は一時中断された。

問9 日明貿易での銅銭の輸入は、貨幣経済を進展させた。室町時代の貨幣経済に関して述べた次の文 X・Y の正誤の組合せとして正しいものを、下の①~④のうちから一つ選び、記号で答えよ。29

X 永楽通宝・洪武通宝などの明銭が用いられた。
Y 円滑な取引のため、幕府などが撰銭を奨励する撰銭令を出した。

① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問10 朝鮮や日朝貿易に関して述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句 a~d との組合せとして正しいものを、下の①~④のうちから一つ選び、記号で答えよ。30

甲 この人物は、高麗を倒して朝鮮を建国した。
乙 この品物は朝鮮から輸入され、日本人々の生活様式に影響を与えた。

a 朱元璋 b 李成桂
c 木綿 d 銅

① 甲 a 乙 c ② 甲 a 乙 d
③ 甲 b 乙 c ④ 甲 b 乙 d

4 「近世の社会・経済や政治」をテーマに、班ごとに調べ学習をした際の調査結果をまとめた次のA～C班のメモを読み、下の問い(問1～10)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)

(配点 20)

A班のメモ

<安土・桃山時代の社会>
 ■織田信長が a の特権を廃止して商業の発展を促した。
 ■豊臣秀吉が太閤検地を実施した。
 <江戸時代初期の社会>
 ■江戸時代最初の大飢饉ともいわれる寛永の飢饉が発生した。
 →①幕府は本百姓体制を維持するための法令を出した。
 ■ b が高瀬川・富士川など水路を開発して河川交通が発達した。
 → b や茶屋四郎次郎など初期豪商が活躍した。
 ■②五街道が整備されるなど陸上交通が発達した。
 ■③幕府が貨幣の鑄造権を握り金貨・銀貨・銭貨が流通した。

問1 空欄 a b に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 31

- ① a 座 b 角倉了以
- ② a 座 b 三井高利
- ③ a 五人組 b 角倉了以
- ④ a 五人組 b 三井高利

問2 下線部④に関連して、次の史料は、ある行為に対する処罰を定めたものである。この史料に関して述べた下の文 a～d について、正しいものの組合せを、あとの①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。

32

一 売主牢舎(注1)の上追放、本人死候時は子同罪。
 一 買主過怠牢(注2)、本人死候時は子同罪。但、買候田畑ハ売主の御代官、又ハ地頭(注3)江之を取り上ぐ。
 一 証人過怠牢、本人死候時ハ子ニ構なし。

(『御触書寛保集成』)

(注1) 牢舎：牢獄に入れること。
 (注2) 過怠牢：罰金の代わりに投獄すること。
 (注3) 地頭：ここでは領主のこと。

- a この史料は、田畑永代売買の禁止令の一部だと考えられる。
- b この史料は、分地制限令の一部だと考えられる。
- c 史料によると、ある行為に関与した者が死亡した場合、例外なくその子どもが処罰されることになっていた。
- d 史料によると、ある行為に証人として関与した者が死亡した場合、その子どもは処罰の対象外であった。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問3 下線部⑥に関連して、江戸時代の街道について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 33

- ① 関東の関所では「入鉄砲に出女」が特に厳しく取り締まられた。
- ② 交通量の多い五街道は、札差によって管理された。
- ③ 宿駅には、庶民が利用する本陣が設けられた。
- ④ 町人の継飛脚にならって、大名飛脚が生まれた。

問4 下線部④に関連して、江戸時代の貨幣に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲを、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選び、記号で答えよ。 34

- Ⅰ 幕府の財政難に対処するため、元禄小判が鑄造された。
- Ⅱ 貨幣制度の一本化に向け、南鐮二朱銀が鑄造された。
- Ⅲ 慶長小判と同等の質量の貨幣として、正徳小判が鑄造された。

- ① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ ② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ ③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
- ④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ ⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ ⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

B班のメモ

<江戸時代中期までの社会>
 ■④河村瑞賢が東廻り海運・西廻り海運を整備し、海運業が活発になった。
 →大坂が物流の結節点となり、「天下の台所」として栄えた。
 ■ c が著した『農業全書』など農書の普及や農具の改良により、農業の生産力が向上し、各地で特産品の生産も盛んになった。
 ■新田開発が推奨されて、耕地面積が拡大した。
 ■年貢減免などの要求を通すための闘争が行われた。
 →例えば d で村のために領主に直訴して犠牲になった者は、のちに義民として顕彰された。
 ■長雨や虫害により大きな被害をもたらす飢饉が発生した。
 →③青木昆陽が甘藷の栽培を研究して飢饉対策に貢献した。

問5 空欄 c d に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 35

- ① c 大蔵永常 d 代表越訴型一揆
- ② c 大蔵永常 d 打ちこわし
- ③ c 宮崎安貞 d 代表越訴型一揆
- ④ c 宮崎安貞 d 打ちこわし

問6 下線部④に関連して、江戸時代の物流に関して述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句 a～d との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 36

- 甲 これは、南海路に就航し、菱垣廻船を圧倒していった。
- 乙 これは、江戸で結成された問屋仲間の連合組織である。

- a 北前船 b 樽廻船
- c 十組問屋 d 二十四組問屋

- ① 甲 a 乙 c ② 甲 a 乙 d
- ③ 甲 b 乙 c ④ 甲 b 乙 d

問7 下線部④について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 37

- ① 將軍の叔父にあたり、徳川家綱の政治を補佐した。
- ② 徳川綱吉により大学頭に任じられ、文治主義の政治を推進した。
- ③ 徳川家宣の信任を受け、間部詮房とともに政治を主導した。
- ④ 徳川吉宗の命で、野呂元丈らとオランダ語を学習した。

C 班のメモ

<江戸時代後期の社会>

- 天明の飢饉が発生して、多くの餓死者が出た。
→①幕府が困米を定めて飢饉対策を強化した。
- 天保の飢饉が発生して、農村や都市での困窮が深刻化した。
→②大塩平八郎が大坂で挙兵した。
- ④それまで酒造業などで行われていた工場制手工業（マニファクチュア）が、絹織物業や綿織物業でも発展した。
- 江戸地廻り経済圏が形成され、在郷商人が農村と都市の経済を結ぶ役割を果たした。
→大坂の中央市場としての機能が相対的に低下した。

問 8 下線部①に関して、このときの政権担当者を、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 38

- ① 田沼意次 ② 松平定信 ③ 水野忠邦 ④ 堀田正俊

問 9 下線部③に関連して述べた次の文 X・Y の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 39

X 大塩の乱に呼応して、山県大弼が越後柏崎で陣屋を襲った。
Y 大塩平八郎は、私塾咸宜園を設立して多くの門弟を育てた。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問 10 下線部⑤に関して述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句 a～d との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 40

甲 ここは、西日本における酒の特産地である。
乙 ここは、西陣の技術が伝播した絹織物の特産地である。

- a 伊丹 b 野田
c 桐生 d 河内

- ① 甲 a 乙 c ② 甲 a 乙 d
③ 甲 b 乙 c ④ 甲 b 乙 d

5 近現代の外交について述べた次の文章 A～C を読み、下の問い（問 1～10）に答えよ。 （配点 22）

A 19 世紀半ば、欧米諸国からの圧力が強まった。1846 年にはアメリカから a が浦賀に来航して開国を要求したが、幕府は拒否した。その後、1853 年にペリーが浦賀に来航し、翌年の日米和親条約の締結に至った。これに続き、各国との間で通商条約も結ばれた。

明治政府は、発足当初から多くの外交課題に直面した。その一つが、a 琉球帰属問題であり、清は琉球が冊封体制下にあることを主張し、対立が生じた。また、朝鮮をめぐる日清両国は対立し、b 日清戦争の原因となった。日清戦争後、列強による中国進出が進むと、義和団が「b」を掲げて蜂起し、清朝政府も同調して北清事変に発展したが、鎮圧された。その際にロシアは中国東北部を事実上占領し、日露関係が緊張した。そして、日露戦争が勃発し、勝利したc 日本はその後、d 韓国への介入を強めていった。

問 1 空欄 a b に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 41

- ① a ロッシェ b 民族自決
② a ロッシェ b 扶清滅洋
③ a ビッドル b 民族自決
④ a ビッドル b 扶清滅洋

問 2 下線部⑥に関して述べた次の文 I～III を、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 42

- I 軍人らによる強硬論もあって、政府は台湾出兵を実行した。
II 琉球漂流民が、台湾で現地住民に殺害される事件が発生した。
III 政府は琉球藩や琉球王国を廃止するとともに、沖縄県を設置した。

- ① I—II—III ② I—III—II ③ II—I—III
④ II—III—I ⑤ III—I—II ⑥ III—II—I

問 3 下線部⑤に関連して、日清戦争やその前後の動向などに関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 43

- ① 朝鮮の農民らが起こした甲午農民戦争を経て、日清戦争が勃発した。
② 日本は、黄海海戦で安重根が率いる北洋艦隊を撃破した。
③ 下関条約により、日本は長春以南の鉄道などを獲得した。
④ 戦争後、イギリス・ロシア・フランスが三国干渉を実施した。

問 4 下線部③に関連して述べた次の文甲・乙と、それに該当する語句 a～d との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 44

甲 日本はこの協約を締結し、韓国の外交権を奪った。
乙 これは、韓国併合条約締結に伴い設置された統治機関である。

- a 第 2 次日韓協約 b 第 3 次日韓協約
c 朝鮮総督府 d 統監府

- ① 甲 a 乙 c ② 甲 a 乙 d
③ 甲 b 乙 c ④ 甲 b 乙 d

B 1914年に勃発した第一次世界大戦において、日本は連合国側に立って参戦した。その過程で、日本は **c** を締結し、アメリカは中国における日本の特殊権益を認めた。戦後には、**①** パリ講和会議が開かれ、ヴェルサイユ条約が結ばれた。

そうしたなか、アメリカは、戦後の建艦競争による財政難や日本の対外進出の拡大を警戒し、**②** ワシントン会議を開催した。その結果、アジア・太平洋地域の新たな国際秩序であるワシントン体制が成立した。その後、日本国内では、護憲三派内閣が誕生した。この内閣では **d** が外務大臣を務めて協調外交を展開し、ソ連との間で国交が樹立された。

問5 空欄 **c** **d** に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 **45**

- ① c 桂・タフト協定 d 幣原喜重郎
- ② c 桂・タフト協定 d 松岡洋右
- ③ c 石井・ランシング協定 d 幣原喜重郎
- ④ c 石井・ランシング協定 d 松岡洋右

問6 下線部④に関連して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 **46**

- ① 日本は西園寺公望らを全権としてパリ講和会議に派遣した。
- ② この当時、ドイツではヒトラー率いるナチ党が政権を握っていた。
- ③ 講和会議の内容に不満をおぼえた中国では、五・四運動が起こった。
- ④ ヴェルサイユ条約で日本は、旧ドイツ領南洋諸島の委任統治権を得た。

問7 下線部②で結ばれた条約に関して述べた次の文 **a**～**d** について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 **47**

- a 四カ国条約では、太平洋諸島の現状維持などが定められた。
- b 九カ国条約では、太平洋諸島の現状維持などが定められた。
- c ワシントン海軍軍備制限条約では、主力艦の保有量などが決まった。
- d ワシントン海軍軍備制限条約への調印が、統帥権干犯問題を起こした。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

C 昭和時代の日本外交は、大きな転換を迎えた。昭和初期の**①** 田中義一内閣の時代には、中国に対して積極外交を行う一方で、欧米諸国とは協調外交を行った。しかし1930年代に入ると、満洲事変や日中戦争が起こり、日本は国際的な孤立を深める結果となった。日本は軍国主義へ傾いていき、最終的にはアジア・太平洋戦争が勃発した。こうした情勢に対し、女性運動家の**②** 山川菊栄のように、戦争非協力の姿勢を示した人物も存在した。

敗戦後、日本は連合国の占領下に置かれた。やがて、日本はサンフランシスコ平和条約を締結して独立を回復した。講和条約を結ばず国交を回復できなかった国とは、個別に交渉していくことになった。1956年に**③** 日ソ共同宣言に調印し、日ソ間の国交が回復したのは、その一例である。

問8 下線部①の外交に関して述べた次の文 **X**・**Y** の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 **48**

- X 東方会議を開くとともに、山東出兵を実施した。
- Y 戦争を国際紛争の解決手段に用いないと定めた不戦条約に調印した。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

問9 下線部③に関して述べた次の文 **甲**・**乙** と、それに該当する語句 **a**～**d** との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 **49**

- 甲 大正時代に女性の社会主義団体として、これを設立した。
- 乙 夫の山川均は、大正時代にこれを非合法に結成した。

- a 全国水平社 b 赤濁会
- c 日本共産党 d 社会民主党

- ① 甲 a 乙 c ② 甲 a 乙 d
- ③ 甲 b 乙 c ④ 甲 b 乙 d

問10 下線部④に関して、このとき首相を務めていた人物を、次の①～④のうちから一つ選び、記号で答えよ。 **50**

- ① 福田赳夫 ② 芦田均 ③ 三木武夫 ④ 鳩山一郎